

令和2年度 第2回安全運転講習会を開催しました！

群馬用水管理所では、12月9日（水）に今年度第2回目の「安全運転講習会」を開催しました。

日本自動車連盟（JAF）群馬支部より講師をお招きし、「夜間・薄暮の交通事故防止」および「雪道等における運転の注意点」についてお話しいただきました。

夜間・薄暮時の運転では、前照灯の早期点灯により自車の存在をアピールすることはもちろん、道路走行中の前照灯はハイビームが原則であること、ハイビームにすることが歩行者等の確認に役立ち、事故防止に繋がると説明がありました。

雪道等における運転の注意点では、急のつく操作はしない、路面状況に応じた的確な判断と運転操作、スタッドレスタイヤ装着以外にも適正な装置品を備えるなど事前準備の大切さを確認しました。

最後に、「思いやりを持った運転が歩行者等への安全だけでなく、安全運転にも繋がる！」という非常に大切なお言葉をいただきました。

当管理所では、これからの季節は夜間・薄暮および雪道等での自動車運転の機会が増えることから、今回の講習を踏まえて安全運転に心がけてまいります。



雪道走行について JAF

1 雪用タイヤは全輪に装着

2 走行 急のつく動作
車間を十分に
カーブ手前で減速

水膜
路面
ハイドロプレーニング現象

事前準備 JAF

雪に限らず、早めの情報取得を！
毛布、ジャッキ、ブースターケーブル、懐中電灯、スコップ、長靴、軍手

※緊急時
本館に備わっている緊急用
プロレスリングに類似した
警用防弾衣に類似する
ものも用意しています。